



# IGF2019報告会

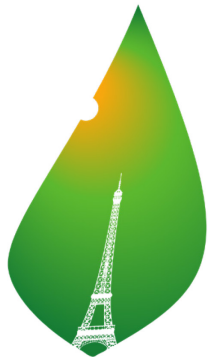
～SECURITY, SAFETY, STABILITY AND RESILIENCE～

2020/10/27

# 行動規範(Norm)とは？

例えば...

地球温暖化防止のための  
パリ協定への合意



PARIS2015  
UN CLIMATE CHANGE CONFERENCE  
COP21·CMP11

国連による  
SDGs(持続可能な開発目標)  
の合意・推進

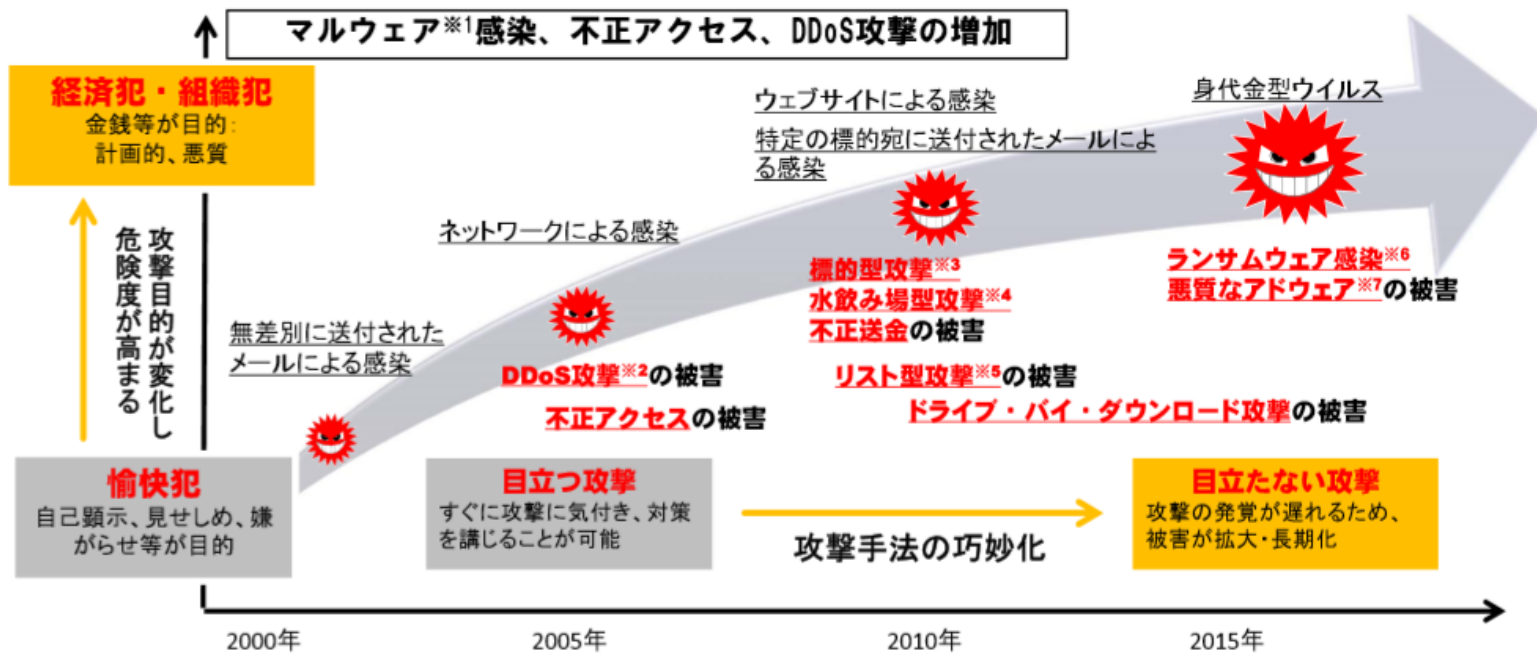


国際人権宣言の採択



# インターネット空間の課題

そこで**セキュリティが課題**に  
しかも**攻撃の目的も変化**してきており、**国家対国家の大きな課題**に



総務省「サイバーセキュリティの現状と総務省の対応について」より  
[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000467154.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000467154.pdf)

# “新たな空間”のルールができるまで

国家対国家の話であれば、早くサイバー国際法作ればよいのでは？



その他のドメインを例にとると...

## 海洋

- 1400年代～1600年代 大航海時代

約600年 ↓

- 1982年 国連海洋法条約採択(1994年発効)

## 南極

- 1820年ごろ 南極大陸を発見

約140年 ↓

- 1959年 南極条約採択

## 宇宙

- 1864年 ジュールベルヌ「月世界旅行」を発表

約100年 ↓

- 1967年 宇宙条約採択

**国際ルールが決まるまでに100年以上かかる  
サイバー国際法ができるのはまだまだ先か...**

# セキュリティの課題をどうするか

## Q.技術的にすべての脆弱性を取り除く？

- × 技術的に不可能
- × コストにきりがない
- × ソーシャルエンジニアリング

## Q.従来の国際法(ハード・ロー)で裁けるのでは？

- × 従来の国際法にはサイバー攻撃の概念がない
- × 諜報活動等は司法の対象外
- × 「誰が攻撃したか」の特定には途方もない努力とハイレベルなスキルが必要

## Q.何もせずに甘んじて攻撃を受け続ける？

- × それが国を支えるシステムであったら国が崩壊する
- × 踏み台にされて加害者になる可能性もある

サイバー空間の責任ある国家としての行動規範(Norm)によるソフト・ローとしての制約が必要なのでは？

# 国際の平和と安全を担う国連におけるNormの議論は...

## Tentative GGE and OEWG timeline (2019-2021)



Twitter @EUCyberDirect より

# Normの一例



## Paris Call

対象：政府・企業・市民社会  
サイバー空間の和平のための9原則を提示



## Cyber Security Tech Accord

対象：企業  
ICT企業が取るべき4つの原則を提示



## Charter of Trust


対象：企業  
重工系メーカーを中心にデータやネットワークの信頼性を確立するための3原則を提示



## Contract for the WEB

対象：政府・企業・市民社会  
オープンなWebを守るためのアクションプランを提示

# Normの一例



## Global Commission on the Stability of Cyberspace

対象：国家及び非国家主体(システム開発者や製造者等を含む)  
サイバー空間を安定化させるために守るべき8つの規範を提示



# ADVANCING CYBERSTABILITY

FINAL REPORT  
NOVEMBER 2019



# IGF2019のNormの議論の所感



- Normの乱立と主導権争い
- UNGGE・OEWGと他規範の重要度の違い
- 議論が発展途上（規範の実装と規範の発展）